



2年T科 鈴木崇文

中国留学体験記

初めて中国ハルビンへの留学のことを知ったのは、2年生の春でした。それまで留学なんてものは全然考えてなどおらず、なにか遠い存在のように感じていました。しかし、とてつもなく費用が安い、とりあえず夏休みの思い出がほしいなどの理由から、ほとんどその場の勢いで留学を決断しました。もちろん中国語なんて1年生のころに履修はしていたものの、全く話せませんでした。

正直、ほぼ勢いで留学を決めたため、言語の問題や向こうでの生活など、ハルビンへ行くまでは不安でした。しかし実際行ってみたら、食べ物はおいしいし、たくさんの温かい人達と接することができたし、授業も楽しく、見るもの全てが斬新で、毎日毎日がすごく充実して楽しく、出発前の不安なんてすぐに吹っ飛んでいました。中国語も、初めのころと比べわかるようになったのを実感しています。

今は、あの時、勢いで留学に踏み出したことを心からよかったと思っています。あと、この留学を支えてくれたたくさんの人に感謝したいです。本当にありがとうございました。